



作家  
元国際線乗務員  
**黒木安馬**

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に「成「幸」学」(講談社)、「あなたの人格以上は売れない!」(プレジデント社)、「出過ぎる杭は打ちにくい!」(サンマーク出版)、「面白くなくちゃ人生じゃない!」(ロングセラーズ)、「リセット人生・再起動マニュアル」(ワニブックス)、「小説・球磨川」(上下巻・ワニブックス)などがある。  
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.3percent-club.com

21世紀だ! ————— 人生・農業リセット再出発 153

## 空海は山師だった!

「山師」と聞けば悪いイメージだが、本来は貴重な鉱物資源を探す鉱山技師のことである。

1万m上空から眺めれば、伊勢・高野山・四国88カ所21番札所である徳島太龍岳たいてりゅうがたけは一直線上にある。これは、衛星写真の地質分析を見れば水銀鉱脈と見事に重なっている。

水銀は、体温計だけでなく、印鑑の朱肉も神社仏閣の朱色塗料も猛毒の水銀がないと作れない。金は、酸にもアルカリにも溶けないが、水銀とは融合する。不純物を沈殿させて水銀を蒸発させると純金ができる。鋳物の仏像に金メッキをするには、水銀3:金1を塗り、350℃で加熱して水銀を蒸発させるアマルガム法しかなかった。最大の水銀産地は伊勢神宮の丹生村。水銀豪商から三井財閥が生まれる。丹生山成就院・神宮寺には、空海の中国伝来・水銀採取道具が所蔵されている。高野山金剛峰寺も、伊勢神宮も、空海が悟りを開いた室戸岬など水銀鉱脈の上に建っている守護神である。

万葉集完成の奈良時代771年、讃岐国の郡司の家に生まれた空海。孔子の儒教や仏教発祥から1300年も後のことである。桓武天皇の皇子の教師を務めるオジを頼って四国から京に出て、18歳で大学に入学。奈良では寺の勢力が増大し、僧の道鏡が天皇になろうとするも失脚。疫病鎮護で天皇は東大寺に大仏を作る。新幹線と高速道路を全国一斉に整備するほどの大事業、大仏を金メッキ化したとある。間もなく疲弊し、桓武天皇は古い勢力を断ち切るために794年京都に遷都する。遣唐使を復活させて新しい科学文化の知識や新仏教を取り入れようと派遣僧に36歳の最澄を選ぶ。

空海は、大学を1年で退学して山岳修行僧になり、12年近く謎の生活を送る。富士山が噴火している時

代に山形・羽黒山など日本各地の霊山を踏破して修行していた。そして、最澄が唐に船出する直前に突如として京都に現れ、オジの尽力で31歳の留学僧として船に乗り込む。2年の留学中に高僧から1人だけ密教秘伝を伝授され、膨大な経典や秘宝の曼荼羅と法具までが譲られる。帰国後は先輩の最澄も弟子にするほど真言密教は隆盛を極めるが、空海は讃岐の満濃池や神戸港の土木工事、薬学・医学・天文学など多方面で大活躍している。

空海が19歳から10数年も修験者をしてきたのは何だったのか? 山伏たちは長い歴史の中で全国山野に特殊なルートと情報網を持つとともに、金銀鉱山のありかや秘密も熟知し、権力を掌握するその貴金属の管理・運搬も兼ねていた。修験道の聖地は九州から東北の重要な金鉱山まで、鉱山分布とぴたりと重なっている。彼らこそが究極の山師だったのである。修験者の情報網は衛星写真にも匹敵する天下を牛耳る重要さだった。空海が突如として遣唐使乗船を懇願したのは、彼一流の天才的才覚が、冶金工学や土木技術など海外の最新知識が必須なのだといひらめかせたのかも知れない。シルクロードで世界中につながる繁栄の頂点を極めている長安に立った空海は、精神的な仏教だけでこの世が救えるとは考えなかったのだろう。

彼が20年留学という国からの申し渡し期間の禁を破って2年で早々に帰国したのは、佐渡島流刑に相当する重罪だったが、それでも空海に先を急がせたものは、一刻も早く我が国を豊かにしたいとする一念だったに違いない。いつでも空海はあなたのそばにいますよ、という、「二人同行」ににんどうこう。彼は、今でも世界に誇る日本の技術革新を、高野山・奥の院から応援しているような気がする。